

経営力強化・新分野進出支援人材育成事業

平成20年度 実施結果

1 経営力強化 (14社17名)

(1) ビジネスマナー向上科

建設業者の経営力強化のためには、自社の領域の専門性を強化する以外に①地域密着型の企業であることを意識すること、②地域の顧客との信頼関係を高めていくこと、の2点が重要な経営課題になります。今回の訓練プランは、社員が各職人でありながら兼営業スキルを獲得することを目標に社員の営業能力やコミュニケーション能力、ビジネスマナーの向上を目指します。目標とするレベルは、社会常識能力検定2級テキストの内容を習得し、顧客との関係強化を自ら実践できるレベルを目指します。

日 程	平成21年3月23日～27日	
時 間	夜間 15時間	3社5名

(2) 建設経理科

建設業は、他の業種と違い、特殊な会計処理や勘定科目があるので、これらの専門知識を持っている資格所有者(建設業経理士)は、企業にとってたいへん重要な存在となります。また、公共事業での経営事項審査の評価対象になることがメリットであり、企業の経営力強化につながります。今回の訓練プランは建設業経理士2級検定試験合格を目指します。

日 程	平成21年2月19日、20日	
時 間	昼間 14時間	5社5名

(3) 型枠施工技能検定受検促進講座科

北海道が発注する建設工事について、その主要な部分については、技能士に施工させることを明示し、技能士を積極的に活用することとなっており、また、国においても国土交通省が発注する官庁工事でも指定する職種については、その作業現場に1級技能士を常駐させる制度(1級技能士現場常駐制度)が実施されております。常駐制度の対象となっている「型枠施工」の技能検定試験1級の取得を目指し経営力強化を図ります。

日 程	平成21年2月19日、20日	
時 間	昼間 2日間 14時間	6社7名

2 新分野進出 (21社49名)

(1) 建設CAD科

パソコン・IT技術の進歩・普及に伴い、今日ではあらゆる分野にパソコンが利用され、建築設計図面や施工図面も手書きからパソコンによる入力へと移っています。このパソコンでの作図の技術をCAD(キャド)といい、業界では主流の技術になっています。従来の建築塗装業分野から住宅関連産業分野(外断熱工法、住宅リフォーム、バリアフリー設計等)への進出にあたっては、このCADによるパソコンでの作図が必須のスキルとなります。今回、日本で最も多く使用されているJWW-CADソフトを使用して、その操作の技能・図面の編集技能等を習得し、新分野進出を目指します。

日 程	平成21年2月2日、4日、9日、16日、18日	
時 間	夜間 15時間	4社8名

(2) 新分野進出のための住宅リフォームビジネス基礎技術習得

従来の建築関連専門工事業から住宅関連産業分野(外断熱工法、住宅リフォーム、バリアフリー設計等)への進出にあたっては、営業手法からプランニング、見積、現場施工、クレーム対策まで、新築の専門工事のみを行うのとは違ってクライアントの将来を見据えた改修工事等となるため総合的な知識が必要とされます。日本増改築産業協会の「リフォーム・ハンドブック」を使用して、そのリフォームビジネス等を習得し、新分野進出を目指します。

日 程	平成21年3月18日、19日、25日、26日	
時 間	午後1時から4時 12時間	10社14名

(3) 労務管理科

事業所では、従業員の採用、退職にともない、社会保険や労働保険の事務手続き、又労働条件の管理や、教育訓練や人事異動など労務管理を行わなくてはならない。ところが、規模や財政の面からこれら専門知識をもった従業員を雇用出来ない事業所が多い。そこで、社会保険の手続き代行業務を行うため、労務管理の講習を行い、専門家である、社会保険労務士の基礎を学び新分野をめざします。

日 程	平成21年2月24日、25日	
時 間	午前9時から5時 14時間	4社13名

(4) ケア住宅・バリアフリー住宅関連ビジネス実務

(新分野進出のためのケア住宅・バリアフリー住宅関連基礎技術習得)

従来の建築関連専門工事業から住宅関連産業分野のうち、特に今後成長が見込まれる介護住宅関連商品等の開発のため、まずは住宅リフォームを捉えて、老人、病人等のケア住宅リフォーム、バリアフリー住宅リフォームからそのニーズを学び、その本質を捉え将来的には老人介護施設等の経営を見据えた人材教育を実施します。今回は最初の一步なので、日本増改築産業協会の「リフォーム・ハンドブック」を使用して、そのリフォームビジネス等を習得し、介護住宅関連プロダクト商品開発、老人介護施設等の経営等への新分野進出を目指します。

日 程	平成21年3月16日、23日、24日、30日	
時 間	午後6時から9時 4日間 12時間	3社14名